

令和2年 第15回京丹後市教育委員会会議録

- 1 開催年月日 令和2年8月27日(木)
開会 午後1時30分 閉会 午後2時00分
- 2 場 所 大宮庁舎 4階 第2・第3会議室
- 3 出席委員名 吉岡喜代和 野木三司 久下多賀子 田村浩章 安達京子
- 4 説明者 教育次長 横島勝則 教育理事 田辺健二 総括指導主事 小石原 敦
教育総務課長 溝口容子 学校教育課長 小坂貴寛
子ども未来課長 服部智昭 生涯学習課長 引野雅文
文化財保護課長 新谷勝行
- 5 書 記 教育総務課長補佐 吉岡祥嗣
- 6 議 事
 - (1) 議案第56号 令和3年度使用京丹後市立小学校教科用図書の採択について
 - (2) 議案第57号 令和3年度使用京丹後市立中学校教科用図書の採択について
- 7 そ の 他
- 8 会 議 録 別添のとおり(全9頁)
- 9 会議録署名
別添の会議録は書記が記載したものであり、別添記載の正確であることを認めここに署名する。

令和2年10月21日

教 育 長 吉岡 喜代和

署 名 委 員 田村 浩章

- 〔招 集 者〕 京丹後市教育委員会教育長 吉岡喜代和
- 〔被招集者〕 野木三司 久下多賀子 田村浩章 安達京子
- 〔説 明 者〕 教育次長 横島勝則 教育理事 田辺健二 総括指導主事 小石原 敦
教育総務課長 溝口容子 学校教育課長 小坂貴寛
子ども未来課長 服部智昭 生涯学習課長 引野雅文
文化財保護課長 新谷勝行
- 〔書 記〕 教育総務課長補佐 吉岡祥嗣

〈吉岡教育長〉

皆さん、こんにちは。

ただいまから「令和2年 第15回京丹後市教育委員会臨時会」を開会いたします。

大変暑い日が続いていますが、子どもたちも何とか学校には元気に通学してくれていると思っています。

今月は、定例会、教科書採択、臨時会と、何度も会議に集まっていたいていまして、ありがとうございます。教科書採択につきましては、丹後教科用図書採択地区協議会に出席し、御意見もいただいていたのですが、選定結果の通知がありましたので、本日は、「令和3年度使用京丹後市立小学校教科用図書の採択について」をはじめ、2議案の審議を予定していますので、どうぞよろしくお願ひいたします。

〈吉岡教育長〉

本日の会議録署名委員の指名をいたします。

田村委員を指名しますのでお願ひいたします。

それでは、お手元の会議次第にそつて議事を進めさせていただきます。

〈吉岡教育長〉

議案第56号及び議案第57号の2議案については、いずれも教科用図書の採択についての議案であります。一括議案としたいと思いますが御異議ございませんか。

〈全委員〉

異議なし。

〈吉岡教育長〉

異議なしと認めます。よって議案第56号「令和3年度使用京丹後市立小学校教科用図書の採択について」及び議案第57号「令和3年度使用京丹後市立中学校教科用図書の採択について」の2議案を一括議案とします。

事務局から提案理由の説明をお願いします。

〈横島教育次長〉

議案第56号「令和3年度使用京丹後市立小学校教科用図書の採択について」と、議案第57号「令和3年度使用京丹後市立中学校教科用図書の採択について」は、関連していますので一括して説明をさせていただきます。

最初に、議案第56号「令和3年度使用京丹後市立小学校教科用図書の採択について」説明をします。

令和3年度使用教科書の採択事務については、資料1の令和2年4月9日付2教学第515号、令和3年度使用教科書の採択事務処理についての通知にて、小学校小学校用教科書の採択については、無償措置法第14条の規定に基づき、無償措置法施行規則第6条各号に掲げる場合を除いて、令和元年度に採択した令和2年度と同一の教科書を採択しなければならないとされています。従って、小学校教科用図書は令和5年度まで同一のものを使用することになり、別紙のとおり令和3年度も令和2年度と同一の教科書を採択することになります。

京丹後市教育委員会事務委任規則第2条に、教育委員会は次に掲げる事項を除きその権限に属する教育事務を教育長に委任すると示され、その中に教科用図書の採択に関することがあります。令和3年度使用小学校教科用図書の採択にあたり、教育委員会の議決を必要とするものです。教科用図書の採択時期は無償措置法施行令第14条に使用する年度の前年度の8月31日までに行わなければならないとされているため、この8月の臨時会で御審議いただくものです。

次に、議案第57号「令和3年度使用京丹後市立中学校教科用図書の採択について」説明をさせていただきます。

資料1の令和2年4月9日付2教学第515号、令和3年度使用教科書の採択事務処理についての通知にて、中学校用教科書の採択については、全ての教科書について新たに採択を行うこととされており、中学校については令和3年度から新しい学習指導要領が実施されることになっています。

京丹後市教育委員会事務委任規則第2条により、小学校と同様、令和3年度使用中学校教科用図書の選択にあたり教育委員会の議決を必要とするものです。

今年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止措置のため、第1回の丹後教科用図書採択地

区協議会を書面での会議開催とし、中学校教科用図書の採択に向けて取組みを進め、7月22日、29日の第2回、第3回目の採択地区協議会で、5人の調査員による調査研究結果の報告を受け、8月7日の第4回目の採択地区協議会で選定を行いました。

資料3の令和2年8月12日付2丹教協第8号、令和3年度丹後地区使用中学校教科用図書の選定についての通知にて、選定結果の報告を受けています。選定理由は学習指導要領の趣旨を踏まえ、令和2年5月8日付2教学第645号、令和3年度使用中学校、義務教育学校（後期課程）、特別支援学校（中学部）及び特別支援学級の教科用図書の採択基準及び基本観点について（通知）、令和2年7月1日付2教学第910号、令和3年度使用中学校教科用図書選定資料について（通知）、当協議会調査員が実施した調査研究結果等を総合的に勘案し、協議して1種選定したものであります。

まず選定された教科用図書の発行者ですが、別紙のほうをご覧ください。令和2年度使用教科書と令和3年度使用教科書を掲載しています。

令和3年度から教科用図書として選定された出版社のみを紹介させていただきます。

国語 光村 変わりありません。

書写 光村 変わりありません。

社会 東書 変わりありません。

地図 帝国 変わりありません。

数学 大日本 変わりありません。

理科 啓林館 変わりありません。

音楽 教芸 変わりありません。

美術 光村 変わりありません。

保健体育 東書 変わりありません。

技術 東書 変わりありません。

家庭 教図から開隆堂に変わりました。

外国語（英語） 東書 変わりありません。

特別の教科 道徳 廣あかつき 変わりありません。

詳細は後ほど学校教育課長より説明をさせていただきます。

なお、今回新たに採択された教科用図書につきましては、中学校の新学習指導要領が令和3年度に変わることから、令和6年度まで同一のものを使用することになります。教科用図書の採択時期は無償措置法施行令第14条に使用する年度の前年度の8月31日までに進行しなければならないとされているため、小学校と同様にこの8月の臨時会でご審議いただくものです。

令和3年度使用教科書の採択について、小中学校2議案を説明させていただきました。

よろしくご審議のほどお願いいたします

<小坂学校教育課長>

それでは、私から、丹後教科用図書採択地区協議会で選定された、令和3年度使用教科用図書について補足説明をさせていただきます。小学校教科用図書につきましては、先ほどの

教育次長からの説明のとおりですので、丹後教科用図書採択地区協議会において、新たに選定された中学校教科用図書につきまして、主な選定理由を御紹介させていただきます。

国語 光村図書出版

理由：学習の目標等を冒頭に示し、学習の流れがわかりやすく、各章の始めの写真も印象的で、生徒が興味関心を持って学習できるよう工夫されている。

書写 光村図書出版

理由：毛筆のみの手本のほかに、リズムを表す言葉を示したり、筆圧を視覚的に捉えられるようイラストで示す等の工夫がされている。また、国語と連動している部分が多いため、国語と同じ発行者の教科書を使うことで利点がある。

社会・地理／歴史／公民 東京書籍

理由：(地理) 地理的な「見方・考え方」をしっかりと捉え「チェック&トライ」等を学習場面で働かせ、思考判断を深める内容となっている。

(歴史) 対話的に学習に取り組めるよう配慮されている。また、多面的多角的に考察できるような工夫がされている。

(公民) 構造化された「問い」を軸とする課題解決的な単元構想で、「チェック&トライ」の2段階での学習課題を解決できるような工夫がされている。

また、地理歴史公民で同じ発行者の教科用図書を使うほうが構成等も同じで使いやすく利点がある。

地図 帝国書院

理由：本来の地図としての、読み取る力をつけるという点で工夫がされている。

数学 大日本図書

理由：各章の導入を統一して見通しが持てるようにするとともに、「利用」の課題で対話的に問題解決に取り組め、深い学びを実現させる工夫がされている。

理科 啓林館

理由：二次元コードも充実しており、日常生活や社会とのつながりに関連した事例も非常に多く取り扱っており、生徒が興味関心をもって学習できるような工夫がされている。

音楽・一般／器楽 教育芸術社

理由：音楽の楽しさを伝えようとする工夫が全体から感じられるとともに、合唱祭などに使用できる楽曲も多く取り扱っている。

一般と器楽合奏で関連・共通曲が多く比較的新しい教材を取り入れている。

美術 光村図書出版

理由：題材ごとに鑑賞と表現がセットになっており、それぞれの視点で目標が提示されている。紙質を変えたり、QRコードについても丁寧に説明するなど細かい部分にまで工夫がされている。

保健体育 東京書籍

理由：生活に密着した内容で、わかりやすく理解できるよう工夫がされている。

技術 東京書籍

理由：資料と一体的な構成で、内容が豊富である。

家庭 開隆堂出版

理由：写真や文字などの配置やバランスがよく、わかりやすく理解できるよう工夫がされている。また、当地域で取組みもある浴衣の帯の結び方なども詳しく丁寧に扱っている。

外国語（英語） 東京書籍

理由：英語の学習量が増えている中で、版も大きく内容が豊富であり、QRコードも充実している。小学校の外国語を踏まえて同じ発行者の教科用図書を使うことで利点もある。

特別の教科 道徳 廣済堂あかつき

理由：教材の冒頭はタイトルのみで、考え・議論するための工夫がされている。また、別冊があり学習の振り返りや記録がしやすいような工夫がされている。

以上が主な選定理由となります。

私からは以上です。

<吉岡教育長>

議案第56号及び議案第57号の2議案を説明させていただきました。

まず、議案第56号「令和3年度使用京丹後市立小学校教科用図書の採択について」につきまして、御質問、御意見等がございましたらお願いいたします。

<全委員>

特になし。

〈吉岡教育長〉

次に、議案第57号「令和3年度使用京丹後市立中学校教科用図書の採択について」につきまして、御質問、御意見等がございましたらお願いいたします。

〈野木委員〉

社会の歴史の中で、私は育鵬社の内容がすごくよいなど、ずっと思っていました。その理由に関しても、日本の歴史の捉え方が他社とは違うなど思いました。ただ、社会科というのは、地理・歴史・公民と、それぞれのバランスを考えなければいけない、そういう御指摘も委員の中からありましたので、気持ちは育鵬社だったのですが、バランスを考えて東書に賛成をいたしました。以上です。

〈田村委員〉

私もまず、社会と地図についてです。社会の東京書籍は、やはり3つの分野のバランスがよく、3つの分野とも教科書を出されているというのが大きな理由の1つだと思います。より深い学びができるようにということで、東京書籍が選ばれたというふうに感じています。

地図ですけれども、帝国は、本当に色合いや地形がわかりやすく表記されているというところで、地図に関しては帝国がよいと私は感じました。

〈久下委員〉

国語についてです。先ほど説明がありましたとおり、私も光村がよかったと思っています。思考を深めるような教材とか、それから、各教材がとても生徒にとってわかりやすく、力を付けていける中身であったというふうに思っています。また、当地域に関わりのある作家のものもありまして、内容的にも中学生にとってもよいのではないかと思いました。その他、古文と現代文との比較の問題であるとか、学習するのに適しているなど感じました。

それから音楽です。これも先ほど言われましたけれども、耳馴染みのある作品や、著名な作者の作品がたくさんあったと思います。合唱曲なんかもたくさんありましたし、当地域で行われている活動にも適している教科書であると思いました。それから、小学校のときに使ったソプラノリコーダーも、中学校でも使えるような工夫がしてあったり、写真等も多く、わかりやすいと思いましたので、教育芸術社に賛成です。

〈安達委員〉

数学についてです。私は最後の最後まで悩んだのですが、啓林館が大変よかったので、新しい学習指導要領にそって、新しい教科書という形で考えられているなど思いました。しかし、大日本が最終的によいと思ったのは、やはり子どもが導入の段階でわかりやすいということが一番大事だと思いましたので、今回は大日本を選ばせていただきました。

それから家庭科ですが、先ほどの説明にもありましたように、手順などがとても見やすいということは、作業をするうえで大事なことだと思いましたし、持続可能な社会の構築という面で、衣・食・住・消費の関係全てに関して丁寧に説明がされていてよかったなと思います。

それから英語に関してですが、東書の教科書はとても大きくて、子どもの負担になるのではないかとところで少し悩みましたが、内容が大変よくて、丁寧な説明と、豊富な例文もありまして、自分で英語を使えるようにつなげていける教科書だなと思いましたので、東書がよいと思いました。

<野木委員>

理科ですが、啓林館がほかの教科書と比べて、そんなに大きな違いはなかったかなと思いましたが、実生活で使用したり、情報として知っているであろう物事をしっかり取り上げて、イメージしやすくしているなどという感じがしていました。そして、どの教科書にも、持続可能な社会を目指してというテーマで学ばせているのですが、特に東書と啓林館は詳しくページを割いているように感じました。その中でも特に啓林館は、循環型社会の構築の必要性をより深く説いて、考えさせて、導いているように感じましたので、啓林館に賛成いたしました。

<久下委員>

道徳ですけれども、私はとてもこの教科書がよいなと思っています。内容的には非常によい中身であって、中学生にしっかり学習してほしいし、できれば家庭のほうでも読んでいただいで一緒に考えていただけるようなよい内容だなと思います。ただ、授業するには難しいなとずっと思っていて、悩みましたが、やはり内容的なものとして、あかつきのほうを選定したいと思います。

<田村委員>

数学についてです。先ほどの安達委員の御意見と重なる部分もあるのですが、小学校で算数だったのが数学になるので、子どもたちにとってそこが壁というか段になるのかなと思い、導入部分というところにとっても注目をして見ていきました。それで大日本というのが、最初に来る正負の数、マイナスという概念を勉強する前に、数について丁寧に説明をしたうえで正負の数というところに入っていったって、小学6年生から中学1年生になって数学というものに触れる最初の段階で、とてもこの教科書は入りやすく学びやすい、数学嫌いをなくすような、そういうような思いがあるのではないかなと思ったので、大日本がよいと思いました。

美術についてです。美術というのは自分たちが創作してつくる部分と、鑑賞する部分とがあるのですが、その部分のバランスがとてもよいのと、鑑賞の部分でいうとイメージしやすい工夫がされている教科書だと思いましたので、光村に賛成させていただきました。

〈久下委員〉

保健体育についてです。東書だけ、最初に、健康な生活というか体の部分の学習があって、そのあと体育的なことが出ていたように思います。それがとても大事なことで、子どもたちにとって、具体的な日々の体の変化であるとかそういうときを迎えていますので、そこを学習していくということは、大事だろうなというふうな思いで見させていただきました。また、表紙のところが、中学校の給食を楽しそうに食べている場面から入っていきまして、子どもたちへの訴えかけもできるのではないかなと思いましたし、学習課題のページと紙面の使い方がとてもわかりやすいなと思って見ていました。だから、東書に賛成しました。

〈吉岡教育長〉

ほかには、特にございませんか。

私も1つだけ、英語です。本市においても英語の授業は力を入れていきたい科目の1つとして、それに合った形の教科書がよいと思っています。まず小学校の英語が東書であることも大きいかなと思っています。それから、デジタルコンテンツも多く活用されて、いろいろ活用がしやすいこと。確かに、教科書の大きさが大きくなったことが、最初はどうかかなという思いを持っていたのですが、大きくなった分だけ学習量がほかの教科書より多いかなと思って、これもよいことだなと思いました。文法学習の配列もよいことや、SDGsの考え方十分出されているなと思って、東書がよいと思いました。

〈吉岡教育長〉

それではお諮りをいたします。

議案第56号「令和3年度使用京丹後市立小学校教科用図書の採択について」につきまして、承認に御異議ございませんか。

〈全委員〉

異議なし。

〈吉岡教育長〉

異議なしと認め、承認いたします。

〈吉岡教育長〉

次に議案第57号「令和3年度使用京丹後市立中学校教科用図書の採択について」につきまして、承認に御異議ございませんか。

〈全委員〉

異議なし。

〈吉岡教育長〉

異議なしと認め、承認いたします。

〈吉岡教育長〉

以上で本日の議事はすべて終了させていただきました。

続いて3のその他ということで、何かありましたらお願いしたいと思います。

〈吉岡教育長〉

ないようでしたら、以上で第15回京丹後市教育委員会臨時会を閉会いたします。御苦勞様でした。

〈閉会 午後2時00分〉

[9月定例会 令和2年9月1日(火) 午後1時00分から]